

平成25年5月13日

報道機関 各位

株式会社 鳥取銀行

## 地域密着型金融の取組み状況について

株式会社 鳥取銀行(頭取 宮崎 正彦)では、平成24年度の地域密着型金融の取組み状況や事例を紹介する「地域密着型金融への取組みについて」を作成いたしましたのでお知らせします。

地域密着型金融は地域金融機関にとって恒久的に取組むべき課題であり、当行では平成24年4月から平成27年3月までの3年間を計画期間とする中期経営計画『考動と開革 24-26』の中でその考え方を盛り込み取組んでおります。

当行は、今後とも『地域と共に新たな時代を切り拓く銀行』を目指し、地域密着型金融への取組みを積極的に推進してまいります。

記

### 【公表する資料】

地域密着型金融への取組みについて (全14ページ)

1. 地域密着型金融への取組みについて
地域密着型金融の位置付け
地域密着型金融の具体的取組み
2. 平成24年度の取組み状況
顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮
地域の面的再生への積極的な参画
地域やお客さまに対する積極的な情報発信

### ご参考 計数目標の進捗状況

項目	目標	実績
債務者区分ランクアップ先数	30先 (3年間累計)	21先 (初年度実績)
ビジネスマッチング情報の提供件数	年間2,000件	2,673件

\* 地域密着型金融への取組みにつきましては、当行ホームページにも掲載しております。  
(URL <http://www.tottoribank.co.jp/>)

以上

《本件に関するお問い合わせ先》  
経営統括部(佐々木・鼻渡)  
TEL:0857-37-0260


---

# 地域密着型金融への取組みについて

---

平成25年5月13日

株式会社鳥取銀行



## 1 地域密着型金融への取組みについて

- 地域密着型金融の位置付け . . . 2
- 地域密着型金融の具体的な取組み . . . 3

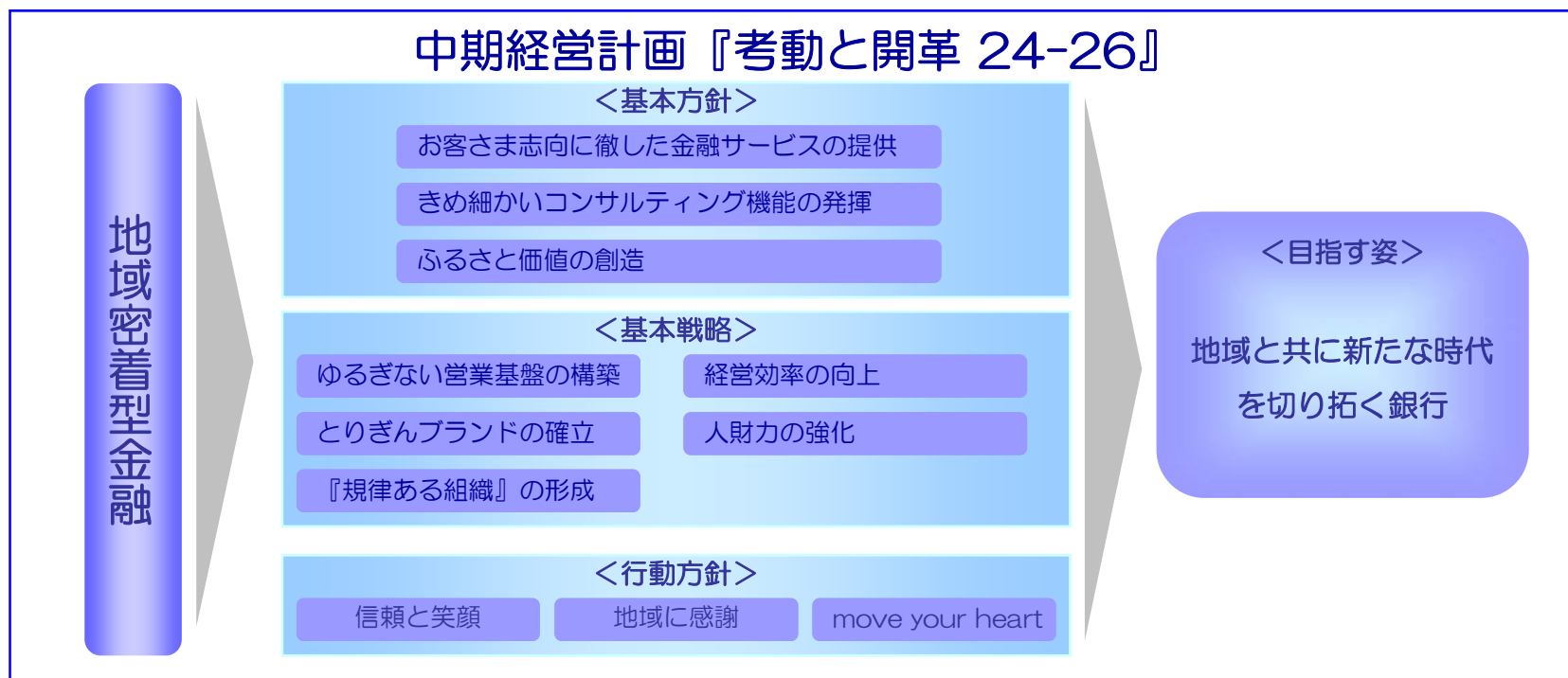
## 2 平成24年度の取組み状況

- 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮 . . . 4
- 地域の面的再生への積極的な参画 . . . 11
- 地域やお客さまに対する積極的な情報発信 . . . 14

## 地域密着型金融の位置付け

当行は地域密着型金融を地域金融機関として恒久的に取り組むべき課題であると認識し、中期経営計画においても、その考え方を踏まえて各種施策を策定しております。

平成24年度からスタートした中期経営計画『考動と開革24-26』では、「お客さま志向に徹した金融サービスの提供」「きめ細かいコンサルティング機能の発揮」「ふるさと価値の創造」という3つの基本方針のもと、急速なグローバル化や高齢化など地域社会が大きな変革期を迎えるなか、お客さまの課題解決や夢の実現に向けた最適なソリューションを提供することにより、「地域と共に新たな時代を切り拓く銀行」を目指してまいります。



## 地域密着型金融の具体的な取組み

### 1.顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

- (1) 創業・新事業支援                      (2) 成長段階における支援                      (3) 経営改善支援
- (4) 事業再生支援                              (5) 事業承継支援                              (6) 専門人材の育成

お客さまとの接点や日常的・継続的な信頼関係を一層強化するとともに、お客さまのライフステージに応じた最適な金融サービスの提供や、外部機関等との連携を通じたコンサルティング機能の発揮に努めてまいります。  
また、研修体制を充実させ、行員のコンサルティング能力や目利き能力の向上に努めてまいります。

### 2.地域の面的再生への積極的な参画

- (1) 行政・関係機関等との連携による地域の活性化
- (2) 地域の成長産業や特定分野に対する支援
- (3) 地域の物産・観光PR活動の積極展開

行政や関係機関等と連携し、地域経済の活性化や成長に向けた様々な事業へ積極的に参画してまいります。

また、地域の安心の要である「医療・介護」分野への取組みを推進していくとともに、地域内の資源を県内外に向けて幅広くアピールしていくことで、地域産業の成長・発展を支援してまいります。

### 3.地域やお客さまに対する積極的な情報発信

- (1) ディスクローチャー誌及びHPへの掲示
- (2) 地元会社説明会での説明

当行の地域密着型金融に係る取組みについてご理解を深めていただくため、お客さま目線に立った分かりやすく、かつ積極的な情報発信に努めてまいります。

#### 計数目標

債務者区分ランクアップ先数（3年間累計）	30先
ビジネスマッチング情報の提供件数	年間 2,000件

### 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

#### ● 創業・新事業支援

#### 創業・新事業支援への取組み

創業・新事業進出に関する融資商品の取組みや関連会社である「とっとりキャピタル㈱」が設立した『とっとりチャレンジ応援ファンド』を活用するなど、お取引先企業の創業・新事業進出のお手伝いを行っております。

#### ◎ 創業・新事業支援関連融資の取組み実績

創業・新事業支援関連融資商品の取組み	24年度実績	
	創業・新事業支援関連融資商品の取組み	100件
「とっとりチャレンジ応援ファンド」を通じた支援	5先	1.3億円

#### 次世代経営者の会「社長塾」

平成11年より若手経営者・次世代経営者の方々を対象とした「社長塾」を継続して開催しております。

平成24年度は、事業計画立案や日本経済の状況等についての講義・講演会を開催したほか、アジアのハブとして経済成長するシンガポールを視察いたしました。



【外部講師を招いた講演会】



【JETROシンガポール事務所による講演会】



【シンガポール現地工場視察】

## ● 成長段階における支援

### 販路拡大支援

お取引企業の皆さまに対するコンサルティング機能発揮の一環として、外部機関との連携や当行独自の顧客管理システムを活用したビジネスマッチングのほか、各種商談会の開催等を通じて販路拡大を支援しております。

#### ◎ 販路拡大支援にかかる取組み

商談会・セミナー	時期	内容
とりぎん食品商談会	24/6月	バイヤー4社と山陰両県の食品関連企業32社が参加
企業発掘商談会 in 津山	24/9月	岡山県北地域の製造業者8社と鳥取県内の製造業者30社が参加
地方銀行フードセレクション2012	24/10月	東京ビッグサイトで開催され、当行お取引先企業4社がブース出展
ふるさと食材ブランディングセミナー	24/10月	ブランド化の取組み事例やプロモーション手法について説明
ビジネス・エンカレッジ・フェア2012	24/12月	グランキューブ大阪で開催され、当行お取引先企業7社・団体がブース出展
鳥取県食材フェア	24/12月 25/3月	㈱ぐるなびと連携し、東京都内及び大阪府内のぐるなび加盟飲食店で鳥取県産食材をPR
ふるさと食材マッチングセミナー	25/3月	消費者の嗜好や食材の売り込み方法等を紹介



【企業発掘商談会 in 津山】



【ビジネス・エンカレッジ・フェア2012】

#### ◎ ビジネスマッチングの取組み件数

	24年度実績
ビジネスマッチング情報の提供件数（※）	2,673件
ビジネスマッチング成約件数	105件

※ビジネスマッチング情報の提供件数は年間2,000件を目標に掲げ重点的に取組んでおります。

## ▶▶▶ 「ぐるなび」との連携による地元食材の販路開拓支援（取組み事例）

業務委託契約を締結している株式会社ぐるなびと連携した様々な取組みにより、地元食材の販路開拓をお手伝いいたしました。

### お取引先と飲食店とのマッチング「鳥取県食材フェア」

鳥取県産の食材を使用したメニューを提供し、県外に販路を求める地元生産者の販路拡大や県産食材の認知度向上を図ることを目的に、東京都内及び大阪府内のぐるなび加盟飲食店において「鳥取県食材フェア」を開催。

⇒ フェア終了後も一部の食材はレギュラーメニューとして定着

### ぐるなびシェフによる生産地ツアー

東京都内のぐるなび加盟店より第一線で活躍するオーナーシェフを招き、生産地を巡るツアーを開催。

⇒ 一部の食材がメニュー化されることが決定

### 提案力強化セミナー

食材のブランド化の取組み事例やプロモーション手法を学ぶ「“ふるさと食材”ブランディングセミナー」や、飲食店への提案営業活動を支援する「“ふるさと食材”マッチングセミナー」を開催。

### 自治体との三者連携による食材プロデュース

自治体との三者連携により、地元生産者の販路拡大を目的とした食材プロデュース活動を展開。第1弾として、地元企業10社が参加し、ぐるなび加盟店のシェフに地元食材を使ったレシピ作成を依頼、飲食店へ提案するためのツール整備に取組んだ。



【鳥取県食材フェア】



【ぐるなびシェフによる生産地ツアー】



## 海外進出支援

様々な外部機関と提携し、海外での事業展開・販路拡大に関する情報提供や課題解決に向けた支援体制の充実を図り、お取引先の海外進出をサポートしております。

### ◎ 海外進出支援にかかる取組み

内容	時期
JETRO（鳥取事務所）への継続した行員派遣	24/4月
三菱UFJリサーチ&コンサルティングと海外進出支援等に関するコンサルティング契約を締結	24/6月
中国人民元建て外国送金を取扱開始	24/7月
大手損害保険会社3社と海外進出支援に関する業務提携契約を締結	24/7月
人民元建て貿易決済業務を拡大（被仕向送金の取扱いを開始）	24/8月
「とりぎん海外ビジネス支援セミナー」を開催	25/2月



【とりぎん海外ビジネス支援セミナー】

## 資金ニーズへの対応

お取引先の様々な資金ニーズにお応えするため商品ラインナップの拡充を図っております。

- **とりぎんアグリビジネスローン（24/10月）**  
農業を営む事業者向けの融資商品
- **とりぎん太陽光発電事業者向け融資「グリーン・ライト」（24/10月）**  
「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」を活用して太陽光発電事業を行う事業者向けの融資商品

- **とりぎん流動資産担保融資（25/1月）**  
売掛債権や棚卸資産を担保とする融資商品

### ◎ ABLの取組み

	24年度実績	
ABLの取組み実績	15件	3.6億円

## ● 経営改善支援・事業再生支援

経営改善計画の策定支援や外部機関との連携等を通じて、コンサルティング機能の発揮に努めております。

### 経営改善支援の取組み

経営改善支援対象先に対し、審査部内の専門部署である経営サポート室と営業店が一体となって、対象先の問題点に対する解決策の策定・実施や進捗管理などを行っております。

#### ◎ 経営改善支援による債務者区分ランクアップ (24年4月～25年3月) (単位：先数)

	期初 債務者数 A	うち				経営改善支援 取組み率 =α/A	ランクアップ 率 =β/α	再生計画 策定率 =δ/α
		経営改善支援 取組み先 α	αのうち期末に債務者区分がランクアップした先数 β	αのうち期末に債務者区分が変化しなかった先 γ	αのうち再生計画を策定した先数 δ			
正常先①	2,401	2		2	-	0.1%	0.0%	
要注 意先								
うちその他要注意先②	1,768	91	19	64	71	5.1%	78.0%	
うち要管理先③	4	-	-	-	-	0.0%	0.0%	
破綻懸念先④	170	12	2	9	6	7.1%	50.0%	
実質破綻先⑤	101	1	-	-	-	1.0%	0.0%	
破綻先⑥	38	-	-	-	-	0.0%	0.0%	
小計 (②～⑥の計)	2,081	104	21	73	77	5.0%	74.0%	
合計	4,482	106	21	75	77	2.4%	72.6%	

※債務者区分ランクアップ先数は平成24～26年度の3年間で30先のランクアップを目標に掲げ重点的に取組んでおります。

### 事業再生支援の取組み

中小企業再生支援協議会と連携を図り、新たに3先について経営改善支援に向けた取組みを開始いたしました。

また、中小企業の事業再生を実現することを目的に、平成25年1月に設立した事業再生ファンド「山陰中小企業支援3号投資事業有限責任組合」へ出資を行いました。

#### ◎ 中小企業再生支援協議会の活用

	24年度実績
中小企業再生支援協議会への相談持込件数	3先

## ▶▶▶ ABLを活用した資金繰り円滑化支援（取組み事例）

外部機関の専門的な知見に基づく経営改善計画の策定支援や、食肉在庫を担保とするABLを取組むなど、経営改善支援策を実施しました。

### 経営改善支援実施前のA社の状況

食肉加工・販売業を営むA社は、個人消費の低迷などもあり、売上減少の歯止めと安定したキャッシュフローの確保が課題となっていたほか、過去に実施した設備投資などに伴う借入金の返済負担が資金繰りにも影響し始めたことから、資金繰りの改善を図るためにも、早期に経営改善計画の策定と取引金融機関との返済方法の見直しが必要となっていた。

### 経営改善計画の策定支援

中小企業再生支援協議会と連携し、同協議会の専門的な知見を取り入れながら、「販路維持・拡大による売上回復」「在庫管理・経費管理の徹底による採算改善」等を骨子としたA社の経営改善計画の策定を支援した。

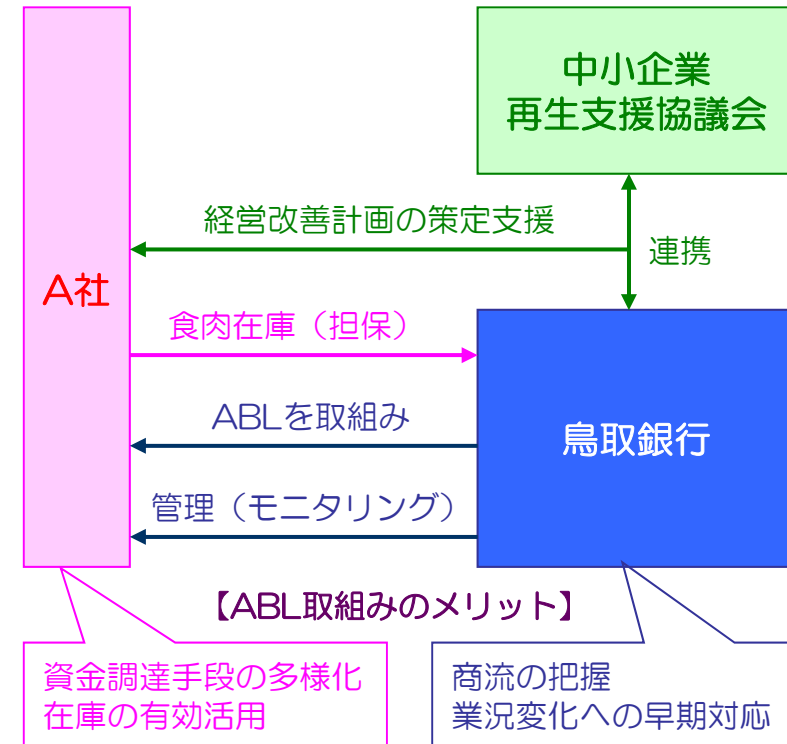
### 資金繰りの円滑化支援

経営改善計画策定において、既存借入金の返済方法の見直しを立案する一方で、継続的に季節資金の発生が見込まれていたことから、**食肉在庫を有効活用した資金繰り円滑化策としてABLを選択・融資取組み。**

### 経営改善支援による効果

外部機関の専門的な知見を取り入れることで、A社の問題点や改善策が明確となった。

また、食肉在庫を担保としたABLの導入により、A社は資金調達の選択肢が広がったほか、当行もA社の商流を詳細に把握することができ、業況変化への早期対応も可能となった。



## ● 事業承継支援

後継者問題を抱えるお客さまに対し、事業承継セミナーを通じた情報提供や、自社株対策支援、M&A専門業者と連携した後継者問題の解決策としてのM&Aについてもサポートしております。

本部専門部署に「事業承継・M&A担当者」を配置し、営業店とのお取引先への帯同訪問を通じた事業承継提案や事業承継問題から派生するM&A対策をサポートしております。

平成24年度は、中小企業投資育成への連携による第三者割当増資の実施や税理士法人の関与に基づく自社株承継支援のほか、売り手企業・買い手企業の仲介によるM&Aのサポート等を実施いたしました。

また、「事業承継セミナー」を通じた情報提供も継続的に実施しております。



【とりぎん事業承継セミナー】

### ◎ 事業承継にかかる取組み

	24年度実績
事業承継に係る相談受付件数	256件

## ● 専門人材の育成

外部機関への研修派遣や専門的な行内研修等を通じて、行員のコンサルティング能力や目利き能力の向上に努めております。

### ◎ 専門人材の育成にかかる取組み

	主要内容
行外研修	経営力強化・再生支援セミナー（中国経済産業局）、取引先事業再生等に係る勉強会（全国地方銀行協会） グローバル経営支援セミナー（三菱東京UFJ銀行）、事業承継専門家向け研修（中小企業基盤整備機構）
行内研修	情報営業・ビジマチスキルアップセミナー、与信判断能力・管理能力アップセミナー、医療・介護セミナー 外為実務セミナー、海外ビジネス支援セミナー、海外視察研修（タイ・ベトナム）

地域の面的再生への積極的な参画

● 行政・関係機関等との連携による地域の活性化

行政や関係機関等と連携し、地域経済の活性化や成長に向けた様々な取組みを積極的に展開しております。

◎ 行政・関係機関等や行政施策と連携した取組み

項目	時期	内容
「鳥取大学みらい基金」へ寄附	24/4月	教育研究、学生支援及び社会貢献等に係る各種事業を支援する目的で実施
とっとりの森「カーボン・オフセット」パートナー協定の締結をコーディネート	24/6月	鳥取県と鳥取への進出企業との「とっとりの森『カーボン・オフセット』パートナー協定」の締結をコーディネート
「B-1グランプリ」 「白砂青松アダプトプログラム事業」へのボランティア参加	24/6月	鳥取市で開催された「B-1グランプリ」や松林の保全活動にボランティア参加
「鳥取砂丘 砂の美術館」現金封筒及びクリアファイルの作成	24/7月	地域の観光をPRするため作成し、当行主催のセミナーや商談会で配布
「まんが王国とっとり」応援ポスターの作成	24/8月	「国際まんが博」の開催に合わせ、当行行員のイメージを重ね合わせたキャラクターのポスターを作成
「鳥取大学・鳥取銀行連携セミナー」の開催	24/11月	機能性食材の美容・健康分野への応用や産学連携による商品開発事例を紹介
「鳥取大学・鳥取銀行連携リエゾンセミナー」の開催	25/1月	鳥取大学と共同研究を行っている企業を講師に招き、産官学金との連携による成功事例について説明
「鳥取大学・鳥取銀行連携セミナー」の開催	25/3月	リサイクル技術の活用方法や産学連携による素材研究及び開発事例を紹介



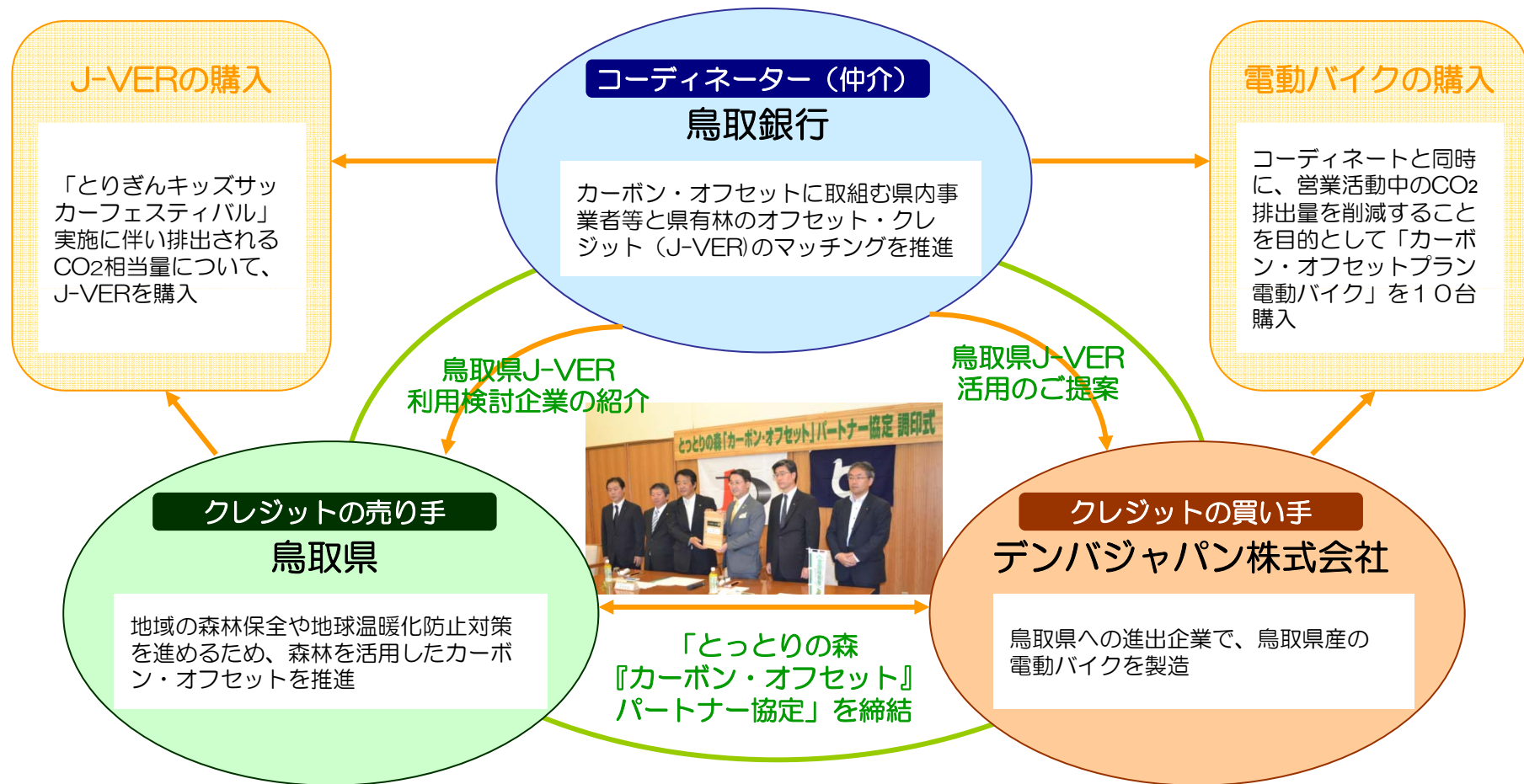
【「鳥取大学みらい基金」への寄附（調印式）】



【鳥取大学・鳥取銀行連携セミナー】

▶▶▶カーボン・オフセットへの取組み（取組み事例）

当行では、鳥取県と「とっどりの森『カーボン・オフセット』パートナー協定」を締結しているほか、「鳥取県J-VER地域コーディネーター」としてカーボン・オフセットの提案等を積極的に行い、地域の森林保全や地球温暖化防止に取り組んでおります。



## ● 地域の成長産業や特定分野に対する支援

地域の安心の要である「医療・介護」分野や太陽光発電事業等、地域の成長産業を支援しております。

高齢化が進展する中、近年、急拡大している介護事業への新規参入や「サービス付き高齢者向け住宅」等の施設を検討されている方を対象とした「介護事業セミナー」や保険医協会との共催セミナーを開催いたしました。

### ◎ 医療関連融資の取組み

	24年度実績	
医療関連融資の取組み実績	47件	20億円



【とろぎん介護事業セミナー】

## ● 地域の物産・観光PR活動の積極展開

地域金融機関として、積極的に地域の物産・観光をPRしております。



【妖怪屋敷ふうATMコーナーの設置】



【B-1グランプリへのボランティア参加】



【「まんが王国とっとり」応援ポスター】

## 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

### ● ディスクロージャー誌及びHPへの掲示

ディスクロージャー誌に地域密着型金融の取組みを紹介する専用ページを設けているほか、ミニディスクロージャー誌においても読みやすさ・分かりやすさに重点を置いた取組み紹介を行っております。

また、当行ホームページにも「地域密着型金融への取組み」専用ページを設け、積極的に情報発信しております。



### ● 地元会社説明会での説明

地元経済状況や決算内容に加え、地域貢献に関する取組みなどを地域の皆さまにご説明する「地元向け会社説明会」を毎年開催しております。

